

令和5年度第8回神奈川県環境影響評価審査会議事録

- 1 日 時 令和6年1月25日（木曜日） 13時56分から14時09分
- 2 場 所 神奈川県庁新庁舎8階 議会第1会議室
- 3 出席委員 一ノ瀬友博【会長】、小根山裕之、金子弥生、熊崎美枝子、小林剛【副会長】、酒井
暁子、鈴木洋平、高橋章浩、二宮咲子、廣江正明、吉田聡
- 4 傍聴人 4人（一般傍聴人の定員10人）
- 5 議 題
 - (1) 対象事業の諮問及び審査
（仮称）三戸プロジェクト 環境影響予測評価実施計画書について
 - (2) その他
- 6 審議概要
 - (1) 対象事業の審査
（仮称）三戸プロジェクト 環境影響予測評価実施計画書について
（一ノ瀬会長）

それでは、本日は、「（仮称）三戸プロジェクト 環境影響予測評価実施計画書」の答申案の審議を行います。

その前に、これまでの審議経過等を整理した審議資料について、事務局から説明をお願いします。

（事務局）
資料1-1「（仮称）三戸プロジェクト 環境影響予測評価実施計画書に係る審議資料」について説明。

（一ノ瀬会長）
ただ今、説明のありました内容について、こちらでよろしいでしょうか。

（委員）
異議なし

（一ノ瀬会長）
それでは、答申案の審議に入りたいと思いますので、事務局は答申案を読み上げてください。

（事務局）
資料1-2「（仮称）三戸プロジェクト 環境影響予測評価実施計画書に係る答申案」について説明及び読み上げ。

（一ノ瀬会長）
それでは、最初に、欠席の委員から御質問等を預かっているでしょうか。

(事務局)

欠席委員からお預かりしている御意見はありません。

(一ノ瀬会長)

それでは、今、読み上げていただいた答申案について、御意見をいただければと思います。御意見のある方は、挙手をしていただいて、発言をしてください。いかがでしょうか。

(酒井委員)

はい。

(一ノ瀬会長)

お願いします。酒井委員。

(酒井委員)

第2段落と第3段落の関係をもう少し結び付けたほうがよいのではないかと思います。つまり、第3段落では住民に説明をするだけではなくて、このところでは詳細な工事計画を立てるときに第2段落でやった調査を踏まえるべきであるといった趣旨があるといいと思いました。

(一ノ瀬会長)

ありがとうございます。そうしますと、どうなりますか。

(事務局)

事務局です。そうしますと、「計画を具体化するに当たっては」の前後あたりに「そうした調査等で適切に把握した内容について」とかですか。

(酒井委員)

「を反映させて」

(事務局)

「を反映させて」という形で入れさせていただくと。

(一ノ瀬会長)

「具体化するに当たっては、調査等」になるのですかね、「調査等の結果を踏まえ」とかそんな感じですかね。「適宜、関係住民等に丁寧に説明」ですか。

(酒井委員)

そうですね。上が「調査等」になっているからそれに合わせて「調査等」ですかね。「計画を具体化するに当たっては、上記の調査等を踏まえ」

(事務局)

「調査等の結果を踏まえ」

(酒井委員)

「踏まえ」

(一ノ瀬会長)

いかがでしょう。今の修正の意見について、他の委員の皆様。よろしいですか。

そうしたら最後の文を、今、事務局で修正案を出せますか。

(事務局)

もう1回「また」から読み上げさせていただきます。

「また、事業者は、詳細な工事計画等は未確定であるとしていることから、計画を具体化するに

当たっては、上記の調査等の結果を踏まえ、適宜、関係住民等に丁寧に説明する必要がある。」
(酒井委員)

「踏まえるとともに」がよい。

(事務局)

「踏まえるとともに」ですか。

(酒井委員)

はい。

(事務局)

「計画を具体化するに当たっては、上記の調査等の結果を踏まえるとともに、適宜、関係住民等に丁寧に説明する必要がある。」これでよろしいでしょうか。はい。ありがとうございます。

(一ノ瀬会長)

ありがとうございます。他の部分については、いかがでしょうか。

(小林副会長)

よろしいですか。

(一ノ瀬会長)

お願いします。

(小林副会長)

この文章で、「適切に調査結果を踏まえ」ということになっていて、把握をして丁寧に説明するだけではなくて、適切に把握をした上でとか、調査結果を踏まえて、保全に努めるというようなそういう文言があったほうがいいのではと思いますけれども。今の案は、「適切に把握する」と「丁寧に説明する」ですが。

(一ノ瀬会長)

3段落目の最後ですね。

(小林副会長)

そうですね。だから、「調査結果を踏まえ、保全に努めるとともに、関係住民等に丁寧に説明をする必要がある」というのはどうか。

(事務局)

今回、実施計画書ですので、調査等の方法についての御審議ということで、予測評価書案であれば環境保全措置に関してかなり詳細に書くことにはなると思うのですが、今回、まだ実施計画書ということで、保全に関しての何らかの対応をするというのはまだ早いのかなということで入れていないのですが。

(小林副会長)

わかりました。結構です。

(一ノ瀬会長)

そうしましたら、他の点についていかがでしょうか。

よろしいですか。そうしましたら、先ほどの修正を原案で作っていただいているところに加えていただくということを、皆様に合意いただけたということで、答申案の決定とさせていただければと思います。これは、修正したものを特にまた委員の皆さんに送ったりするわけではなくていいの

ですよね。

(事務局)

メール等で修正結果を送らせていただきます。

(一ノ瀬会長)

欠席の方もいらっしゃるから、そうですね。

(事務局)

そうです。

(一ノ瀬会長)

ありがとうございます。

それでは、以上をもちまして、この答申については、議論が終了となりますので、この案件については、ここまでとさせていただきますと思います。

(2) その他

(一ノ瀬会長)

本日の議題としては以上ということのなるのですけれども、ほかに何かございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、特にないようですので、本日の審査会はここで閉会します。

以上